



鹿骨東小学校



鹿骨東小学校公式ホームページ <http://edogawa.schoolweb.ne.jp/shishibonehigashi-e/>

挨拶でつながる、地域と子供たち

校長 鈴木 衣里

令和8年度がスタートして1か月が経ちました。1年生をはじめ全校の子供たちが、新しい環境にも慣れ、校内に明るい笑い声が響いています。

鹿骨東小学校に赴任してきて特にうれしく感じるのは、子供たちの“挨拶”の素晴らしさです。立ち止まり、相手の目を見て「おはようございます。」「こんにちは。」と真っ直ぐな言葉を届ける姿に、毎日、清々しい元気をもらっています。

本校では、挨拶当番による「あいさつ運動」や、すすんで挨拶ができた子に贈られる「あいさつマスター」のシールやバッジなど、子供たちが主体的に取り組む活動を続けています。日々の積み重ねが、確かな習慣として根付いていることを実感し、頼もしく思います。

こうした子供たちの成長を支えているのは、学校の力だけではありません。毎朝、交差点や通学路で交通安全の手旗を振り、見守りをしてくださっている、学校応援団の見守り隊の方々をはじめ、地域の皆様の存在が非常に大きいです。地域の皆様にお話を伺うと、「あの子の挨拶は元気で素晴らしいよ。ぜひ聞いてみて。」「今日もしっかり目を見て挨拶してくれたよ。」と、子供たち一人一人の個性を温かく見守り、日々の交流を楽しみにしてくださっています。見守り隊の方々からは、「毎日、こちらが子供たちから元気をもらっていますよ。」

「学校だけに任せるのではなくて、地域からも応援しています。」と、心温まるお言葉をいただき、学校職員一同も、「今日も頑張るぞ。」と意欲が湧いてまいります。

挨拶は、コミュニケーションの第一歩であり、子供たちと地域を固く結びつける「魔法の言葉」です。学校もまた地域の大切な一部として、この挨拶の輪をさらに広げ、子供たち一人一人が「自分の居場所がある」と感じられる温かい学校づくりに邁進してまいります。



【運動会についてのお知らせ】



5月30日（土）運動会に向けて、ゴールデンウィーク明けから各学年で本格的な練習が始まります。近年の急な気温上昇に伴い、子供たちの健康と安全を第一優先にし、熱中症対策を万全にしております。

運動会当日は、中学年・低学年・高学年のブロックごとに校庭にて、各種目に取り組みます。詳細は連休明けにお手紙にてお知らせします。

また、保護者会でもお伝えした通り、各学年の短距離走につきましては、時間短縮のため教員による着順判定は行いません。「子供たち一人一人が全力で走ることをめあてとして、学習の過程を重視し、走り方を工夫したり、互いの頑張りを励まし合ったりすることができるよう指導してまいります。応援をよろしく願いいたします。